

令和5年11月末の特殊詐欺発生状況について

- 1 11月中の発生状況
  - ・ 被害件数 5件
  - ・ 被害金額 約1,219万円
- 2 令和5年11月末の発生状況
  - ・ 被害件数 66件（前年同期比+13件）
  - ・ 被害金額 約1億5,229万円（前年同期比+約8,444万円）
  - ・ 手口別

区分	令和5年11月末			令和4年11月末			対前年比	
	件数	うち未遂	被害額 (万円)	件数	うち未遂	被害額 (万円)	件数	被害額 (万円)
<b>特殊詐欺</b>	<b>66</b>	<b>0</b>	<b>15,229</b>	<b>53</b>	<b>3</b>	<b>6,785</b>	<b>13</b>	<b>8,444</b>
オレオレ詐欺	1	0	105	0	0	0	1	105
預貯金詐欺	7	0	3,645	5	1	306	2	3,339
架空料金請求詐欺	35	0	4,048	35	2	5,373	0	-1,325
還付金詐欺	14	0	1,273	6	0	514	8	759
融資保証金詐欺	1	0	25	3	0	242	-2	-217
金融商品詐欺	4	0	5,555	0	0	0	4	5,555
ギャンブル詐欺	2	0	549	0	0	0	2	549
交際あっせん詐欺	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の特殊詐欺	1	0	29	0	0	0	1	29
キャッシュカード詐欺盗	1	0	0	4	0	350	-3	-350

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。

※ 本年9月発生で「その他特殊詐欺」に分類していた被害1件（被害額約70万円）を「架空料金請求詐欺」に区分変更しています。

・ 年代別

被害者の年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代 (65歳未満)	60代 (65歳以上)	70代	80代	90代
人数	2	6	4	5	6	10	12	14	6	1

※ 高齢者率 約50.0%

- ・ 男女別 男性35人、女性31人

### 3 被害の傾向

11月中は、架空料金請求詐欺が2件、還付金詐欺が2件、金融商品詐欺が1件発生しました。

#### <架空料金請求詐欺>

携帯電話のSNS上で

「賞金60万ドルが当選しました」

などというメッセージを受信し、当選金を受け取るため相手と連絡を取ったところ、相手から

「賞金の配送料や保険料が必要」

などと言われ、複数のコンビニエンスストアで電子マネーを購入し、番号を相手に伝え、お金をだまし取られたもの。

#### <還付金詐欺>

被害者宅の固定電話に市役所介護保険課を名乗る男から、

「介護保険料を払いすぎていて、還付金があります」

「今日中であれば手続きできます」

「サポートセンターから電話があります」

との電話があり、携帯電話番号を教えたところ、今度はサポートセンターの職員を名乗る男から

「金融機関のATMへ行って電話をかけてほしい」

と指示され、市内の銀行のATMへ行ったところ、相手から携帯電話に着信があり、電話で言われるがままATMを操作し、その後も別のATMへ移動するよう指示され、お金をだまし取られたもの。

#### <金融商品詐欺>

SNSアプリの投資グループに参加して、グループ内で連絡をしてきた相手とのやりとりを始め、FX投資の誘いを受けて投資の運用状況が分かるアプリをインストールし、お金を振りこんだ。最初のうちは、アプリで取引状況を確認でき、1回は利益の出金手続きができ、被害者の口座に入金があったが、被害者が再度出金手続きをしたところ、出金できず、相手方に相談したところ

「違約金を払えば出金できる」

「アドバイザー料金を払えば出金できる」

等と言われ、指示に従って振り込みを続けるも出金できず、相手方とも連絡が取れなくなり、お金をだまし取られたもの。

### 4 令和5年11月末の「声掛け」等による被害の未然防止状況

- ・ 未然防止件数 59件（前年同期比+28件）
- ・ 未然防止金額 約1,150万円（前年同期比+約1,315万円）
- ・ 未然防止率（阻止率） 約47.2%

金融機関		配送業者		コンビニ		その他	
件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)
12	468	0	0	42	390	5	293

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。